

がまごおり 議会 だより

● 12月市議会定例会 ●

- 一般質問…ここが論点…………… 2～5
- 議決された主な議案…………… 6～8
- 委員会通信…………… 9
- 議会日誌、3月定例会予定…………… 10

NO. 59
2009.2



一般質問…ここが論点

12月定例会

12月定例会中、4日、5日、8日の3日間で、市政全般について15人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。

詳しい内容をお知りになりたい方は、12月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページの会議録検索システムをご利用ください。

発行・掲載はいずれも3月上旬の予定です。

また、インターネット録画中継も実施していますのでご覧ください。

荘田博己（未来の会）

「東三河市」実現に向けて市長の見解は

問 医療、消防等で広域的な行政の取組みが求められているがどうか。

答 東三河全市町村で構成する協議会において様々な行政課題が調査研究され、調整がなされている。

問 豊橋市の新市長の政令市（東三河市）に向けた所信表明をどう受け止めた対応するか伺う。

答 以前から豊橋市主導を希望しており、合併協議には積極的に賛同したい。



強引に推進してもよい時期にきたと思っている。

問 東三河で最も市長経験が長いが、リーダーシップを発揮できないか。

答 今までの経験を生かして、自分なりに一生懸命働くつもりでいる。

その他の質問

1 県の河川整備計画

2 鳥獣被害について

大竹利信（公明党）

エコポイント制度の実施について

問 国が温暖化防止商品の購入やサービスを利用した場合にポイントがつく制度を推進しているが、本市に導入の考えはあるか。

答 スーパーや商店街で既に実施している店舗もあるが、各種協議会・民間団体と市がこの制度とどのように関わるか研究したい。

省エネ教育実践活動「ファイティ・ファイティ」



問 小中学校での省エネ活動による節減分の半分以上が学校に還元される仕組みで、省エネ教育、経費削減、温暖化防止と効果の大きい取り組みと思うがどうか。

答 各校で様々な環境教育を実践しており、光熱水費の削減は日常的に努力されている。努力した成果が還元され、生徒・教職員の励みとなる制度であるので、実施を検討してみたい。

来本健作（未来の会）

市の禁煙・分煙対策について

問 公共施設での禁煙・分煙の状況と対策を伺う。

答 市民会館・公民館などほとんどの施設で禁煙のものや競艇場のように喫煙場所指定の施設もある。

問 各施設の出入り口に設置してある灰皿付近での喫煙を目にするがどうか。

答 喫煙場所ではないので、注意表示や灰皿の設置場所を検討したい。

問 観光都市にふさわしい歩きたばこやポイ捨て禁止する条例を制定してはどうか。

答 ごみ散乱防止の条例は制定されているが、罰則規定を設けたものや路上喫煙を禁止するものは、今後検討を行なっていく。

その他の質問

1 市内巡回ワンコインバス導入について

新実祥悟（無会派）

来年度の職員数と市民サービスについて

問 正規職員の採用予定と職員総数を伺う。

モーターボートレース



答 定員適正化計画の目標人数1101人を達成できるよう新規採用を行う。

問 職員減により市民サービス低下を招かないか。

答 サービス低下を招かぬよう多様な人事制度の活用、指定管理者制度の推進など民間能力活用を行う。

ボート会計からの繰出しは

問 ボート会計から病院などに繰出しできなくなった場合はどうなるのか。

答 一般会計では賄えないので、来年度以降は基金を取崩しつつ、事業の見直し、廃止を検討していく。

- その他の質問
- 1 定額給付金
 - 2 県の不正経理

伴 捷文(市政クラブ)

平成21年度予算編成について

問 予算編成に対する基本的な考え方を伺う。

答 市民ニーズに応え地域経済の状況に即した諸施策を推進するため、必要な配分を行っていく。

問 新年度の重点施策は何か。

答 幹線道路整備、金融危機への緊急対策、新消防庁舎建設等を進めていく。

名鉄西尾・蒲郡線の存続を

問 名鉄線の存続をどのように考えているか。また、今後はどのような取組みをしていくのか。

答 名鉄線は地域交通の足として非常に重要であると考えている。

名鉄電車



名鉄には存続を強く訴えてきたが、今後、国や県にも支援を働きかけていく。市民には利用促進の周知を行うなど鋭意努力していく。

柴田安彦(日本共産党)

市民の期待に応える市民病院について

問 医師確保の状況はどのようにか。

答 今年度当初と比べ6人の減となっているが、消化器内科で2名の医師が着任される予定など、医師確保の目的が少しずつ立ってきている。

問 病院改革プランは、厳しい経営状況を受けて修正していくのか。公立の2次病院として維持しているのか。

答 現在の改革プランの目標を変える予定はない。経営形態も当面変更していき考えはない。

問 医師が減少しているが、救急医療の確保はできるのか。現状の2名体制は維持できるのか。

答 今後の中核病院として救急医療を存続していくことは使命だと考えている。当面厳しい状況は続くが救急体制維持のため様々な方策を講じていく。

大場康議(市政クラブ)

ごみ不法投棄の対策は

問 粗大ごみなどの不法投棄が頻発しているが、その対策はどのようなか。

答 県が国定公園内を重点的に監視している。地域住民、警察などの協力を得て無くしていきたい。

企業用地候補地5カ所について

問 市内5カ所の候補地選定の報告があったが、各地元にはどのように説明していくのか。

答 現在、各地元総代に説明している。今後、各地開発委員会で説明を行い、総合計画の位置付けの事務手続きを進めていきたい。

問 企業用地として使用できるようになるには、どのくらいの期間が必要か。

答 農振除外や開発行為の申請等の手続に1年、開発行為の許可後、用地買収や工事に2年がかかる。



市民病院

鎌田篤司（市政クラブ）

「愛知の水産業担い手」
育成事業について

問 本事業に対しての蒲郡市の考え方は。

答 三谷水産高校の卒業生は市内の漁業会社等に就職している。就業体験を行うインターシップ制度の拡大など、市としても水産高校の生徒が水産業の担い手になるよう努力したい。

「COP10」における蒲郡市の関わりは

問 平成22年に名古屋市内で「COP10」が開催される。蒲郡市は関わり等々をどのように考えているのか。



答 21年2月頃に、三河湾環境チャレンジで行っている竹島に漂着するアオサの有効活用による循環型社会について紹介をしたい。県と協力して関連イベントも行っていきたい。県主催のシンポジウムを蒲郡で開催して頂くなど、宿泊客2割アップにつなげたい。

大向正義（未来の会）

蒲郡市医師会の委託費
不正受給について

問 第2回の弁論準備手続の内容は。また、第3回はいつ開催されるのか。

答 医師会側弁護士から、準備書面は提出されなかったが、人間ドック事業の赤字、休日急病診療所事業の赤字を差し引きして、15年度分は2090万円、16年度分は2585万円のいずれも赤字との書類が提出された。また、元医師会長及び前事務長代行に合計で、15年度は1309万5000円、16年度は1316万9700円の報酬及び給与が支払われていた。第



保健医療センター

3回は、12月10日の午前10時から非公開で行われる。精算金が返還されたら、市民病院の医師確保のために奨学金制度を設立してはどうか。

問 精算金が返還されたときのこと、まだ考えていない。ご意見として聞いておく。

答 精算金が返還されたときのこと、まだ考えていない。ご意見として聞いておく。

伊藤勝美（公明党）

新型インフルエンザに対する資機材の備蓄は

問 資機材の備蓄対策には取り組んでいるのか。

答 今後は、豊川保健所とも相談しながら、物品の備蓄を考えていきたい。

災害時における入浴設備の配備を

問 東海、東南海地震による被害状況をかんがみ、入浴設備の備蓄を市は必要と考えているか。

答 入浴施設が、避難者の方に安らぎを与えてくれるということは認識している。備蓄品を充実している。優先順位を基準にして、導入の判断をしていきたい。

その他の質問

1 パブリックコメント制度

2 メンタルヘルス対策

3 子どもの成長に欠かせない「適正な睡眠」

松本昌成（公明党）

緊急保証制度に対する市の取り組みは

問 蒲郡市における、緊急保証制度の認定状況と市独自の対応策は。

答 11月末までに、44件の認定書を発行している。新たに中小企業緊急対策信用保証料補助金制度を創設した。制度融資を利用された方の信用保証料の50%を補助する。ただし、融資額の上限を750万円、保証期間の限度を10年とした。

第4期介護保険事業計画について

問 介護サービス給付費が増加する中、施設の建設計画、介護保険料の設定をどのように考えているか。

答 サテライト型の特別養護老人ホーム、地域密着型グループホームの建設を計画に盛り込みたい。保険料は、現行の基準額3618円に400円〜500円の上乗せになると考える。



飛田常年（市政クラブ）

新規就農希望者への対応策は

問 現在農地法では、農地の取得、借入れは30アール以上の面積が必要である。それ以下の面積で就農できる仕組みはないか。

答 遊休農地の有効活用の見地から、市やJAが新たに5アール区画の市民農園を作ることにより、就農することが可能である。

地域での青色パトロールについて

問 地域での青パトを普及させる考えはあるか。



青パト車両

答 交通安全各地区推進協議会が交通死亡事故ゼロの日に広報している車両を、青パトとして併用してどうかと呼びかけを行っている。また、「北部防犯パトロール隊安全安心ステーション」や市に登録されている「防犯パトロール実施団体」に呼びかけを行っている。

日恵野佳代（日本共産党）

特定健康診査の受診について

問 特定健康診査の受診期間は、今年度は7月から12月26日である。また、この特定健康診査は年度の区切りという考えはないと聞いている。市は受診期間を延ばすべきではないか。

答 年度ごとに区切って行った方が、指導としての成果がよいと判断している。また一月ほど受診期間を延ばすのは仕方がないと思っているが、年度の中で完結させたいと考えている。

問 生活習慣病で通院していると特定健康診査が



受けられないのは東三河で蒲郡だけである。これでは他の病気が発見できない可能性があると思うがどうか。

答 まずは生活習慣病の予防ということで今年度行った。しかし、「生活習慣病の治療を受けている」というだけでは余りにも制限し過ぎたと思っている。来年度からは見直したい。

野崎正美（市政クラブ）

国道23号へのアクセス道路について

問 蒲郡西ICのアクセス道路となる県道芦谷蒲郡線の見直しについて何う。

答 県道芦谷蒲郡線は、蒲郡西ICから国道247号中央バイパス、そして

蒲郡港を結ぶ重要なアクセス道路となるので、県道体系として整備してもらえようように、愛知県に対し要望を継続している。

競艇場外発売所の新設（新ポートウイング）

問 新設される施設はどのようなになるのか。

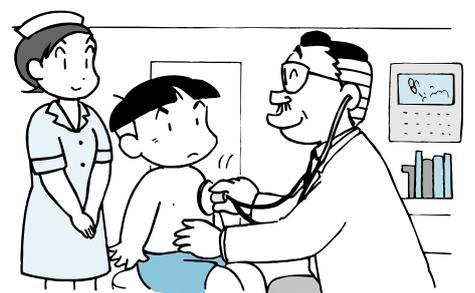
答 発売窓口を21窓にし、テレビを30台、画面も大型にしたものを設ける。また、飲食物やスポーツ紙、場内予想紙等が販売できるミニコンビニを設け、分煙のための喫煙室も設ける。さらに、休憩や食事がとれる場所として施設の南側に屋外広場をつくっていく。

小林優一（未来の会）

市民病院への地方公営企業法の全部適用は

問 地方公営企業法を全部適用することで、病院が公営であることのデメリットを解消できるか。

答 既に経営状況が悪化した病院が、経営形態を



変えることだけで問題のすべてが解消するわけではない。また、病院管理者に権限委譲が十分になされないケースもあり、全部適用が必ずしも公営であることのデメリットの解消につながるとは考えていない。

中小企業への信用保証料補助制度について

問 信用保証料補助を50%から100%にし、同時に利子補給についても検討する余地はあるか。

答 今回の措置は何らかの支援が必要との認識から緊急に手を打った制度であり、今できる最大の財政支出と考えている。

市立図書館の指定管理者を指定

12月定例会

議案

12月市議会定例会は、12月4日から15日までの12日間の会期で開き、議案40件、請願1件を審議しました。

条例の改正など、その主な内容をお知らせします。

条例の改正

●控除対象寄附金の拡大 (第87号議案)

地方税法の改正に伴い、個人市民税の寄附金税額控除の対象となる寄附金が拡大されました。

新たに対象となる寄附金は①公益法人等に対する寄附金で財務大臣が指定したもの、②特定公益増進法人に対する寄附金、③特定公益信託のうち、愛知県知事又は愛知県教育委員会の所管に属する公益信託の信託財産とするために支出した金銭、④認定特定非営利活動法人に対する寄附金などです。

税額控除の計算方法は、寄附等の金額から5千円を

12月定例会の日程

4日	本会議〔会期の決定、諸般の報告、議案説明、一般質問など〕
5日	本会議〔一般質問〕
8日	本会議〔一般質問〕
9日	総務委員会
10日	経済委員会
11日	文教委員会
15日	本会議〔委員長報告、質疑、討論、採決など〕

引いたものの6%が市民税、4%が県民税のそれぞれ控除額となり、控除対象限度額は、総所得金額等の30%です。

●市営住宅等における暴力団員の排除 (第90号議案)

全国的に、公営住宅における暴力団員による家賃滞納、不法占用、傷害事件等の不法行為が発生しています。

これを踏まえ、蒲郡市でも市営住宅及び特定優良賃貸住宅の入居者及び周辺住民の安全で平穏な生活を確保するため、暴力団員の排除を目的に条例を改正しました。

●**経済委員会での主な質疑**
問 入居者が暴力団員であ

ると分かったとき、実際にはどのようなのか。

答 暴力団員は居住できないこと、同居承認ができないことを理由として、警察と連携し、暴力団からの脱退や住宅からの自主退去の指導をしていきます。

問 新規に入居する人が暴力団員かどうかはどのように調査するのか。

答 入居者の募集が確定してから警察に照会し、その回答をもって入居の決定をします。また、現在の入居者が同居者を増やす場合も同様です。

●蒲郡駅東自転車駐車を廃止 (第92号議案)

蒲郡北駅前広場整備に伴い2月1日から蒲郡駅東自転車駐車場が使用できなくなりました。

●**経済委員会での主な質疑**
問 新しくできる駐車場の収容規模は十分なのか。

答 駅西側の中央通りまでの高架下と同じ収容規模の駐車場を1月末完成の目標でつくっています。

加えて今年度中に西側高

駅東自転車駐車場



架下に300台ほどの駐車場を確保し、さらに駅東側にも500台ほどの駐車場を設置したいと考えています。

問 東駐車場の土地利用は。答 最終的にJRの土地にはなりません。駐車場になるのではないかと想定されます。

●下水道料金の値上げ (第93号議案)

下水処理量の増加による維持管理費の増加、下水道浄化センターの設備機器等の老朽化、高度下水処理による管理運営費の増加に伴い、現行使用料では下水道事業を賄えないため、使用

■ 12月定例会で審議された議案の一覧

○条例の制定・改正

- 85 協働のまちづくり条例の制定
- 86 個人情報保護条例の一部改正
- 87 市税条例の一部改正
- 88 竹島水族館の設置及び管理に関する条例の一部改正
- 89 企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の制定
- 90 市営住宅の設置及び管理に関する条例及び特定優良賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正
- 91 宝飯都市計画民成工業用地地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定
- 92 自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正
- 93 下水道条例の一部改正
- 94 国民健康保険条例の一部改正
- 95 市立図書館の設置及び管理に関する条例の一部改正
- 96 保健医療センターの設置及び管理に関する条例の一部改正

○補正予算

- 115 平成20年度一般会計補正予算(第4号)
- 116 平成20年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
- 117 平成20年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
- 118 平成20年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)
- 119 平成20年度モーターボート競走事業特別会計補正予算(第2号)
- 120 平成20年度土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)
- 121 平成20年度病院事業会計補正予算(第2号)
- 123 平成20年度一般会計補正予算(第5号)

○同意

- 96 固定資産評価審査委員会委員の選任

○その他

- 97 人権擁護委員の候補者の推薦
- 98 指定管理者の指定(中部市民センター)
- 99 指定管理者の指定(南部市民センター)

料を21年5月分から平均して10%値上げします。
基本使用料は一般排水、公衆浴場排水ともに現行の650円から700円に値上げされます。

●出産育児一時金の支給額を引き上げ
(第94号議案)

通常の妊娠・分娩で脳性麻痺になった子の補償と原因分析・再発防止を主な内容とする産科医療補償制度が21年1月に創設されます。それに伴い、分娩機関が

この制度の運営組織である財団法人日本医療機能評価機構に支払う掛金相当額が出産費に転嫁されます。そのことを勘案して、出産育児一時金の支給額を1月1日以後の出産から一律3万円引き上げることになりました。

●市立図書館の指定管理者制度導入に伴う改正
(第95・110号議案)

21年4月1日から3年間、NPO法人(特定非営利活動法人)ブックパートナー

- 100 指定管理者の指定(竹島水族館)
- 101 指定管理者の指定(ユトリーナ蒲郡)
- 102 指定管理者の指定(勤労福祉会館)
- 103 指定管理者の指定(大塚デイサービスセンター及び三谷デイサービスセンター)
- 104 指定管理者の指定(老人福祉センター寿楽荘)
- 105 指定管理者の指定(生きがいセンター)
- 106 指定管理者の指定(勤労青少年ホーム)
- 107 指定管理者の指定(文化広場)
- 108 指定管理者の指定(公園グラウンド)
- 109 指定管理者の指定(市民プール)
- 110 指定管理者の指定(市立図書館)
- 111 市道の路線廃止及び変更
- 112 工事請負契約の締結(新消防庁舎建設工事)
- 113 工事請負契約の締結(新消防庁舎建設電気設備工事)
- 114 工事請負契約の締結(新消防庁舎通信指令システム整備工事)
- 122 工事請負契約の変更(市有地保全整備工事)

(○内の数字は議案番号。ただしローマ数字は議員提出議案。⑩は否決され、88、89、93、95、100、110は賛成多数で、それ以外は全会一致で可決されました。)

が図書館の指定管理者に決定されました。

これに伴い、蒲郡市立図書館の設置及び管理に関する条例に①指定管理者による管理規定②開館時間及び休館日の規則への委任規定③利用者の制限規定及び義務規定が追加されました。

●**文教委員会での主な質疑**
問 ブックパートナーによる提案で、どのようなサービス向上策が提示されているのか。

答 午前9時開館、インターネット予約の実施、ボラ

ンティアによる書架整理などが提案されており、一層のサービス向上が図られます。

その他の議案

●**固定資産評価審査委員会委員の選任**

委員近藤武彦氏の任期が21年2月28日に満了することに伴い、同氏を引き続き選任することに同意しました。

●**人権擁護委員の候補者の推薦**
 委員6人（櫻間雅文氏、

鈴木博子氏、牧原正枝氏、壁谷隆道氏、榎本保氏、小林敏弘氏）の任期が21年3月31日に満了することに伴い、委員のうち鈴木氏、牧原氏、壁谷氏、榎本氏の4氏を引き続き、村瀬法晃氏、佐伯ひな子氏を新たに委員として法務大臣に推薦することに賛成しました。

●**指定管理者の指定**
 21年4月1日からの指定管理者が下欄の表のとおり指定されました。指定の期間は、文化広場は5年、それ以外は3年です。

■ **請 願**

③**介護職員の人材確保の意見書採択を求める請願**

提出者 愛知県医療介護福祉労働組合連合会
 執行委員長 鈴木 弘之 氏ほか
 2団体
 審査結果 不採択

(○内の数字は、請願番号)

■ **陳 情**

○「協同労働の協同組合法」早期制定の国会への意見書提出を求める陳情

提出者 愛知県高齢者生活協同組合
 理事長 長谷川 勝彦 氏
 審査結果 聞きおく

○**介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書**

提出者 愛知自治体キャラバン実行委員会
 代表者 徳田 秋 氏
 審査結果 不採択

○**自主共済制度の保険業法の適用除外を求める国への意見書の採択を求める陳情書**

提出者 「共済の今日と未来を考える懇話会
 あいち」
 代表者 小林 武 氏
 審査結果 不採択

■ **指定管理者の決まった14施設**

施設名	指定管理者
中部市民センター	蒲郡市中部市民センター管理委員会
南部市民センター	蒲郡市南部市民センター管理委員会
竹島水族館	蒲郡市都市施設管理協会
ユトリーナ蒲郡	株式会社愛知スイミング
勤労福祉会館	社会福祉法人蒲郡市社会福祉協議会
大塚デイサービスセンター 三谷デイサービスセンター	社会福祉法人不二福祉事業会
老人福祉センター寿楽荘	社会福祉法人蒲郡市社会福祉協議会
生きがいセンター	社団法人蒲郡市シルバー人材センター
勤労青少年ホーム	特定非営利活動法人蒲郡アスリートコミュニケーションズ
文化広場	蒲郡文化広場運営協議会
公園グラウンド	特定非営利活動法人蒲郡アスリートコミュニケーションズ
市民プール	シンコースポーツ株式会社名古屋支店
市立図書館	特定非営利活動法人ブックパートナー

※太字は新規に指定管理となる施設及び指定管理者

委員会通信

12月定例会中、総務、経済、文教の各委員会で報告がありました。主な内容をお知らせします。

◎総務委員会

消防通信指令事務について

新消防庁舎建設に伴う消防通信指令施設の更新に伴い、車両動態位置管理システムや支援情報系システム

◎経済委員会

新ボートウイング整備について

新ボートウイングの面積は、既存の施設より面積を約1.5倍に拡張し、ミニコンビンや喫煙室を設ける等、利便性を向上させ、また、投票窓口を増設し、映像テレビも大型機器が設置されます。

オープンは、21年10月の予定です。

(消防水利、備品・資機材及び防火対象物の消防・救急活動に必要とする情報の支援)等が導入されます。また、豊橋市、豊川市、新城市で運用している広域的な消防通信指令事務に蒲郡市も参画していきます。

競艇場外向発売所(ボートウイング)が、(財)競艇振興センターの整備支援を受け、既存ボートウイング西側に隣接する競艇専用駐車場の一角に新設されます。

現在のボートウイング



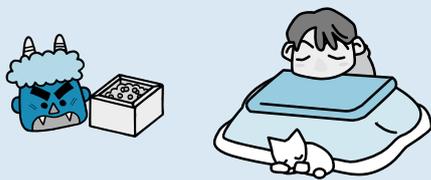
◎文教委員会

医師会への委託料精算金請求訴訟について

10月15日及び12月10日に名古屋地裁豊橋支部で、蒲郡市医師会に対する委託料精算金請求事件の第2回及び第3回の弁論準備手続が開かれました。

医師会から提出された資料では、13年度から18年度までの毎年、人間ドック事業から赤字が出ており、黒字の休日急病診療所事業を差し引いても合計で1億1,424万円の赤字となるといふものでした。

また、21年1月中には医師会が精算の方針を決める



他市町村議会からの視察一覧

《7月》

24日 徳島県徳島市／南駅前広場整備

《8月》

8日 神奈川県中井町／緊急地震速報
18日 愛知県新城市／インターネット議会議中継

《9月》

30日 宮城県亘理町／観光ビジョン
30日 富山県高岡市／東港活用検討

《10月》

22日 新潟県三条市／水道民間委託
24日 長野県大町市／インターネット議会議中継

《11月》

12日 東京都青梅市／競艇ナイター運営
13日 徳島県鳴門市／競艇ナイター運営
18日 鹿児島県志布志市／南駅前広場整備

議場放映モニター

市議会では、議会の様子を放映するためのモニターを1階ロビーに設置し、本会議開催中の議場の様子を生中継しています。

モニターによる放映は、次回3月定例会でも引き続き行いますので、市役所に寄られた際にはぜひご覧ください。

お産料金の見直しについて

市民病院では、産婦人科医師の勤務に対する評価をしたこと、産科医療補償制度の創設に伴い保険料を納めることとなることなどにより、お産料金を見直すことになりました。

7日間入院の時間内正常分娩のお産に係る概算費用は、37万円から43万円になります。

この見直し料金は21年1月1日以降の出産から適用されます。

議会日誌

10月9日から1月7日

11月

- 7日 議会運営委員会理事会
- 18日 市民病院問題検討会
- 21日 議会運営委員会理事会
- 26日 12月定例会招集告示
議案説明会

12月

- 1日 議会運営委員会
- 4日～15日
12月定例会
- 12日 議会運営委員会理事会
- 12日 議会運営委員会
- 15日 議会だより編集委員会

1月

- 7日 議会だより編集委員会



3月定例会の 開会日・日程は

3月市議会定例会は、2月25日(水)から開かれる予定です。

詳しい日程は、2月23日(月)に開かれる予定の議会運営委員会で決まります。本会議の傍聴を希望される方は、会議当日、市役所7階の議会事務局で手続きをしてください。

また、本会議の日程と一般質問の内容は、市役所のロビーや市議会ホームページでもお知らせします。

議会だよりは 点字版とテープ版も 発行しています

がまごおり議会だよりは、目の不自由な方向けに、毎号、点字版とカセットテープ版を発行しています。点字版は、点訳奉仕グループ「あい」の皆さん、カ

セットテープ版は、ボランティアグループ「声」の皆さんのご協力で行われています。また、議会だよりは、市内JR3駅のほか市民病院や市役所出張所にも置いてあります。なお、インターネットでもご覧いただけますので、ぜひアクセスしてください。



こちら編集委員会 66-1169

「百年に一度」と言われる世界不況の影響は、東洋の片隅にある小都市・蒲郡にも容赦なく及んでいます。こんな時こそ、市民から頼りにされる蒲郡市でありたいものです。

12月議会は、15名の議員が一般質問を行いました。景気悪化に伴う市民生活や地元経済への対策、税収への影響など、世相を反映したテーマが目立ちました。

一問一答式の質問形式も定着するなか、各議員それぞれが分かりやすい議論に心がけています。論戦の様子は、インターネットで録画中継として見ることができます。ご意見や感想もぜひお寄せください。

寒さと不況のダブルパンチを押し返し、元気な蒲郡をつくりましょう！

議会のことば — 請 願

請願は、国民が要望を官公署などに申し出る行為で、国民に認められた権利の一つです。

住民が地方公共団体の事務などについて希望・要望がある場合、議員の紹介によって、議会に対して請願書を提出することができます。

請願は未成年・外国籍の方・市内に住所を有しない方・法人・権利能力のない社団なども含め、誰でも提出することができます。

提出された請願は、関係する委員会で審査の後、その審査結果に基づき、本会議で採択・不採択の結論が出されます。審査の結果は、議長から文書により本人に通知しています。

本市議会12月定例会において「介護職員の人材確保の意見書採択を求める請願」が提出され、文教委員会及び本会議で審査されました。